

1. 計画の重点事項の取組状況

■基本目標1 健康で生きがいのある生活

(1) さかた健康づくりビジョン【健康さかた21(第3期)】の普及推進

平成29年度から令和4年度までの6年間の健康づくりにおける重点課題と施策を整理した健康さかた21(第3期)計画にのっとり、食生活、運動や健康づくりなど分野ごとに事業を進めてきました。

各地区コミュニティ振興会、社会福祉協議会と事業の連携を図り、各種の健康教室を各地区で開催し、効果的に計画を推進しました。

がん予防や生活習慣改善対策を推進し、がんの早期発見・早期治療につながる健診受診率の向上、メタボリックシンドローム等から引き起こされる糖尿病・心疾患・脳血管疾患等生活習慣病の予防のため、各種啓発について内容を工夫して実施しました。

また、こころの健康づくりを推進する体制を強化し、うつ病予防及び自殺防止に関する普及啓発、こころの健康相談によるうつ病等の早期発見に努めました。

高齢者の健康づくりを進めるため、健康寿命を延伸する取組みを継続していく必要があります。

◆主な事業等の実績

- 生活習慣改善対策の推進

| 項目 | 現状値 | 目標値 |
|---------|------------------|------------------|
| 特定健診受診率 | 48.1% (平成27年) | 65%以上 (令和4年度) |

※資料：H27健康づくりアンケート、目標値：健康さかた21(第3期)計画

| 項目 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 元年度 | 2年度(見込) |
|---------|------|------|------|-----|---------|
| 特定健診受診率 | 50% | 48% | 50% | 49% | 54% |

(2) 生きがいづくり・社会参加の推進

高齢者の健康を維持・増進するために、地区体育振興会やスポーツ推進委員会と連携しながら、気軽に楽しめるニュースポーツの普及・促進を図りました。

また、高齢者の活力や意欲を高める体験活動事業や趣味を通して日常生活における充実感が実感できるよう、各種教養講座や趣味講座等を開催しました。

その他、高齢者の自主組織である老人クラブや酒田市シルバー人材センターに助成を行い、高齢者の生きがいづくりを促進しました。

人生100年時代を迎えて高齢者の生きがいや社会参加は、益々、重要になっています。

◆主な事業等の実績

- シルバー人材センター補助事業(上段：実績、下段：目標値)

| | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 元年度 | 2年度(見込) |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 会員数 | 760 | 730 | 711 | 743 | 780 | 790 |
| | — | — | 700 | 720 | 740 | 760 |
| 就労実人数 | 658 | 639 | 614 | 624 | 612 | 620 |
| | — | — | 620 | 612 | 629 | 646 |
| 就労延人数 | 96,595 | 90,690 | 87,907 | 78,489 | 72,425 | 74,000 |
| | — | — | 85,145 | 87,000 | 89,000 | 91,000 |

■基本目標2 地域包括ケアシステムの推進

(1) 医療との連携強化

在宅医療・介護連携支援室が中心となり、多職種間の相互の理解や知識・情報の共有を図るため、研修・ワークショップを開催し、医療・介護関係者の顔の見える関係づくりに取り組みました。看取りに対する理解を深めるため、介護事業所へのアンケートの実施やシンポジウムを開催しました。また、医療機関と介護サービス事業所間のICT活用のための導入支援や活用状況の把握などについて、酒田地区医師会十全堂、医療情報ネットワーク協議会と連携しながら取り組みました。

高齢化の進展や療養病床が減少する中、訪問診療や在宅酸素療法などの医療ニーズの高い中重度の要介護者の在宅生活を支援するため、より一層、在宅医療と介護サービスが連携していく必要があります。

◆主な事業等の実績

- 在宅医療・介護連携推進事業【研修会等開催状況】

| | 30年度 | 元年度 | 2年度(見込) |
|------------------------|----------|-----------|---------|
| 運営会議(多職種会議) | 5回 | 4回 | 6回 |
| 相談支援 | 25件 | 6件 | 10件 |
| 研修会・ワークショップ(在宅ケア講演会含む) | 7回(819名) | 10回(481名) | 11回 |

(2) 介護サービスの充実強化

① 介護サービスの基盤整備

7期計画では、「介護離職ゼロ」「療養病床削減」へ対応するため、地域密着型介護老人福祉施設を1施設、認知症対応型共同生活介護を2ユニット、定期巡回・随時対応型訪問介護看護を1施設、看護小規模多機能型居宅介護を1施設整備しました。(看護小規模多機能型居宅介護以外は、令和3年4月に開所予定)

各種調査や特別養護老人ホームの待機状況等を基に、また介護保険料への影響も考慮し、介護サービスを実施していく必要があります。

② 飛島の高齢者への支援

とびしま総合センターを利用して島内の介護事業所が実施している短期入所及び通所介護サービスは、総合事業の対象者の増加に伴い、増加しました。

今後も、飛島地区の高齢者の介護及び福祉サービスの地域格差を解消するために、事業を継続していく必要があります。

◆ 主な事業等の実績

- ・ 飛島高齢者介護サービス支援事業（上段：実績、下段：目標値）
【短期入所等運営事業】

| | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 元年度 | 2年度(見込) |
|-------|------|------|------|------|------|---------|
| 延利用人数 | 876人 | 767人 | 521人 | 548人 | 672人 | 670人 |
| | — | — | 640人 | 640人 | 640人 | 640人 |

(3) 自立支援・介護予防の推進

① 介護予防事業の充実

地域における住民主体の通いの場の立ち上げ支援や、一般介護予防事業を実施しました。体操を主とした通いの場(いきいき百歳体操)に理学療法士を派遣するなど、効果的な介護予防に取り組みました。

栄養口腔講座事業は、管理栄養士、歯科衛生士、言語療法士が、誤嚥性肺炎予防、認知症、フレイル予防を目的として講座を実施しました。また、平成30年度より開始した口腔機能向上普及啓発事業は、歯科衛生士が専門的な指導や助言をし、一般高齢者や介護者家族に口腔ケアについて普及啓発活動を行いました。

本市で実施している介護予防事業が定着してきたことを踏まえつつ、引き続き介護予防・健康づくりの取組み強化を図るため、事業内容を検討しながら継続していく必要があります。

◆ 主な事業等の実績

- ・ すこやかマスターズ事業（上段：実績、下段：目標値）

| | 27年度※ | 28年度※ | 29年度 | 30年度 | 元年度 | 2年度(見込) |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 延参加人数 | 939人 | 943人 | 758人 | 624人 | 571人 | 430人 |
| | — | — | 804人 | 915人 | 915人 | 915人 |
| 延実施回数 | 9,551回 | 9,716回 | 7,712回 | 6,549回 | 5,759回 | 4,320回 |
| | — | — | 8,163回 | 9,633回 | 9,633回 | 9,633回 |

- ・ 口腔機能向上普及啓発事業（平成30年度より実施）

| | 30年度 | 元年度 |
|-------|--------|------|
| 開催回数 | 49回 | 48回 |
| 延参加人数 | 1,073人 | 903人 |

② 地域包括支援センターの機能強化

地域包括支援センターを中心に、地域ケア会議等を通して、地域包括ケアシステムの構築に取り組みました。また、各地域包括支援センターに生活支援コーディネーターを配置し、センターの機能強化を行い、地域のネットワークが強化されました。

引き続き、国の指針に基づきながら、地域包括支援センターの運営に関する評価や機能強化を進める必要があります。

◆ 主な事業等の実績

- ・ 地域包括支援センターの相談実績

| | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 元年度 |
|---------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 総合相談 | 11,951 | 11,066 | 16,580 | 15,957 | 13,638 |
| 権利擁護関係 | 400 | 507 | 317 | 386 | 698 |
| 包括的・継続的 ケアマネジメント | 1,688 | 1,345 | 1,661 | 1,272 | 1,678 |
| 介護予防 ケアマネジメント | 3,019 | 2,845 | 1,530 | 1,182 | 1,103 |
| 合計 | 17,058 | 15,763 | 20,088 | 18,797 | 17,117 |

③ 多職種連携による地域ケア会議の実施

介護支援専門員等が多職種(薬剤師、理学療法士、作業療法士、管理栄養士、歯科衛生士、言語聴覚士)から個別事例に対しての助言をもらうことで、個々の課題の解決を図るとともに、自立支援に資するケアマネジメントの実践力を高めるため、自立支援型地域ケア会議を開催しました。

介護給付費適正化や地域課題の抽出に重点を置いて、事例検討を行うことが必要です。

◆ 主な事業等の実績

- ・ 地域ケア会議推進事業（上段：実績、下段：目標値）
【自立支援型地域ケア会議】

| | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 元年度 | 2年度(見込) |
|-------|------|------|------|-----|---------|
| 検討事例数 | 12人 | 58人 | 59人 | 36人 | 30人 |
| | — | 60人 | 60人 | 60人 | 60人 |

(4) 認知症施策の推進

認知症疾患医療センターや認知症初期集中チームをはじめとする医療機関との連携を図り、地域での生活支援、家族介護の負担軽減に向けた支援について包括的に取り組みました。

また、認知症サポーター養成講座や認知症カフェ、家族介護者教室等の普及啓発や介護支援については、各地域包括支援センターの認知症地域支援推進員と取り組みました。

今後は、認知症施策推進大綱を踏まえた取り組みが必要です。

◆主な事業等の実績

・さかた声かけ隊の新規登録者（上段：実績、下段：目標値）

| | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 元年度 | 2年度(見込) |
|------|-----------|-----------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 登録者数 | 992人 — | 203人 — | 605人 300人 | 288人 330人 | 350人 350人 | 200人 380人 |

・認知症サポーター養成講座の開催（上段：実績、下段：目標値）

| | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 元年度 | 2年度(見込) |
|-----------|-------------|-----------|----------------|--------------|----------------|----------------|
| サポーター養成講座 | 56回 — | 43回 — | 65回 50回 | 49回 55回 | 36回 58回 | 25回 60回 |
| サポーター人数 | 1,130人 — | 766人 — | 1,220人 900人 | 902人 990人 | 557人 1,200人 | 300人 1,300人 |

(5) 多様な生活支援サービスの確保**① 地域で支え合う体制の整備**

介護予防・日常生活支援総合事業において、住民主体による生活支援・地域支え合いを行う訪問型サービスBが1か所、軽体操や茶話会で参加者同士が交流を行う通所型サービスBが14か所のコミュニティ振興会で実施されました。

また、自治会などが自主的に実施する介護予防事業「しゃんしゃん元気づくり事業」や「いきいき百歳体操」の実施団体数も増え、地域の通いの場の活動が活発に行われました。

訪問型・通所型サービスBは、2025年までに市内全域での実施を目指していますが、担い手不足等の課題があることで取り組みえないコミュニティ振興会もあります。

◆主な事業等の実績

・しゃんしゃん元気づくり事業（上段：実績、下段：目標値）

| | 30年度 | 元年度 | 2年度(見込) |
|------------------|---------------|---------------|---------------|
| 高齢者数に対する実参加人数の割合 | 4.9% 12.5% | 6.9% 12.8% | 5.3% 13.0% |

② 虚弱高齢者・要支援・要介護者への生活支援

在宅で生活する高齢者等を対象に、軽易な日常生活上の援助を行う「軽度生活援助事業」や住宅福祉機器の設置に助成する「やさしい生活支援事業」、除雪協力者を配置し、冬期間の生活の安全を確保する「やさしいまちづくり除雪援助事業」等を実施しました。

介護保険制度との整合を図りながら、事業内容の検討が必要です。

◆主な事業等の実績

・軽度生活援助事業（上段：実績、下段：目標値）

| | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 元年度 | 2年度(見込) |
|------|-----------|-----------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 派遣世帯 | 189件 — | 189件 — | 194件 190件 | 193件 193件 | 167件 196件 | 196件 200件 |

(6) 高齢者の権利擁護の推進

「酒田市高齢者及び障がい者虐待防止協議会」を開催し、関係機関の連携の強化と協力体制の充実を図りました。また、高齢者虐待の早期発見・早期対応・継続支援を円滑に行えるように、高齢者虐待マニュアルの改正や簡易版を作成しました。

成年後見制度や福祉サービスの利用は、制度の浸透と認知症高齢者の等増加により、申立て件数・相談件数や利用者が増加傾向にあります。

高齢者の虐待は、虐待者が精神疾患や引きこもりなどの問題を抱えているケースや貧困、セルフネグレクト等多様化しており、臨機応変な対応、継続支援が求められています。

◆主な事業等の実績

・高齢者虐待防止研修会の開催（上段：実績、下段：目標値）

| | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 元年度 | 2年度(見込) |
|------|-----------|-----------|------------|-------------|-------------|------------|
| 参加人数 | 323人 — | 154人 — | 97人 40人 | 230人 50人 | 270人 50人 | 50人 50人 |

(7) 高齢期になっても住み続けることのできる高齢者の住まいの確保

平成30年度から令和2年度の3か年で、有料老人ホームは4施設(定員106人)、サービス付き高齢者向け住宅1施設(定員70人)が増加しました。

有料老人ホーム等は増えていますが、低所得者や単身の高齢者が安心して生活できる住まいの確保について検討する必要があります。

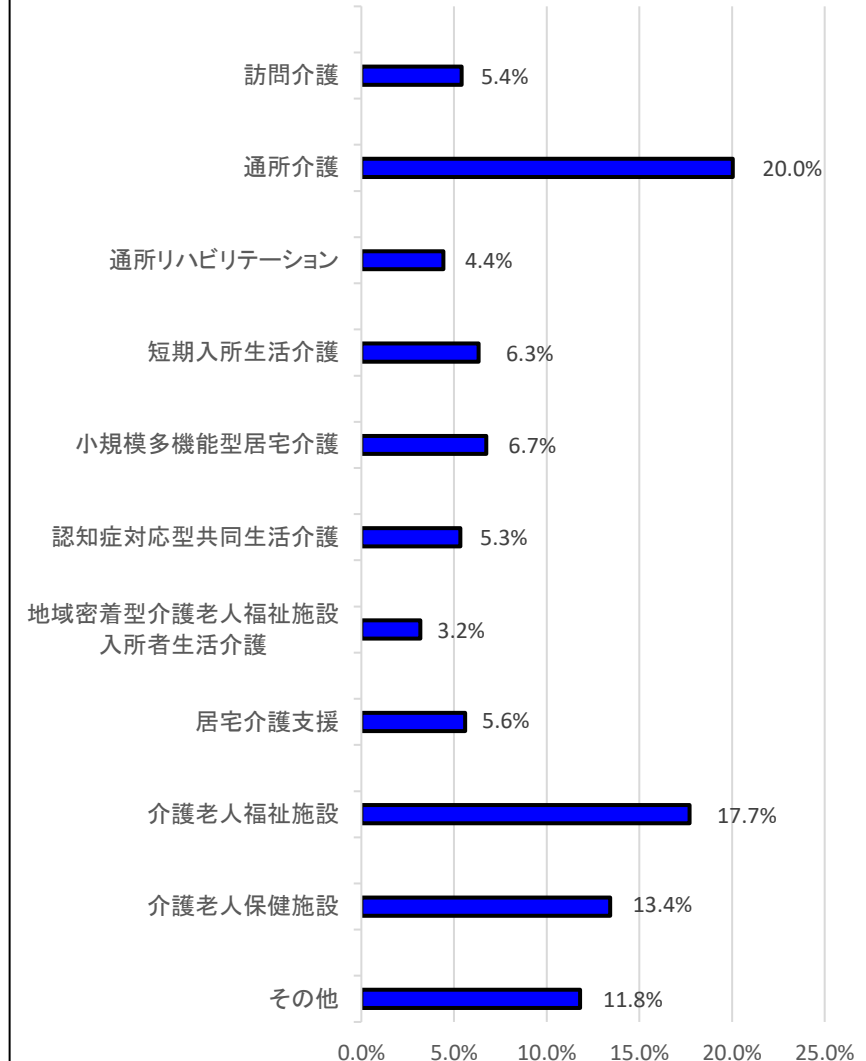
2. 介護サービス給付費の状況

(1) 介護給付（要介護1～要介護5）

（上段：サービス量／下段：給付費）

| | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和元年度 給付費構成比 |
|-----------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|----------------------------|-----------------|
| (1) 居宅サービス | | | | | | |
| ①訪問介護 | 194,065回 525,711,217円 | 205,380回 552,065,733円 | 203,335回 556,639,110円 | 199,875回 561,951,666円 | 204,951回 586,869,793円 | 5.4% |
| ②訪問入浴介護 | 2,768回 31,466,269円 | 2,587回 30,052,158円 | 3,020回 35,490,399円 | 2,988回 35,455,856円 | 2,805回 33,485,450円 | 0.3% |
| ③訪問看護 | 15,107回 95,785,041円 | 16,582回 99,819,695円 | 18,224回 108,473,861円 | 18,460回 111,875,037円 | 20,617回 127,189,168円 | 1.2% |
| ④訪問リハビリテーション | 7,346回 20,843,177円 | 7,023回 19,697,363円 | 7,077回 19,965,454円 | 9,467回 26,538,904円 | 10,480回 30,001,791円 | 0.3% |
| ⑤居宅療養管理指導 | 6,805人 32,858,678円 | 7,268人 31,274,936円 | 7,679人 31,510,546円 | 7,702人 32,816,723円 | 7,615人 32,738,128円 | 0.3% |
| ⑥通所介護 | 257,335回 1,953,862,173円 | 257,085回 1,949,662,576円 | 266,091回 2,027,012,664円 | 276,238回 2,120,335,748円 | 284,943回 2,176,885,059円 | 20.0% |
| ⑦通所リハビリテーション | 54,230回 453,035,071円 | 53,961回 450,659,000円 | 55,961回 463,932,453円 | 58,326回 474,367,304円 | 56,468回 480,857,230円 | 4.4% |
| ⑧短期入所生活介護 | 79,899日 646,432,589円 | 81,302日 648,988,904円 | 87,992日 712,088,426円 | 86,194日 698,699,249円 | 85,313日 686,516,093円 | 6.3% |
| ⑨短期入所療養介護 | 8,715日 88,850,658円 | 7,349日 75,943,417円 | 7,088日 72,254,146円 | 7,290日 75,435,757円 | 6,938日 73,785,055円 | 0.7% |
| ⑩特定施設入居者生活介護 | 422人 72,889,441円 | 472人 82,470,497円 | 428人 78,084,609円 | 456人 81,845,754円 | 519人 92,736,437円 | 0.9% |
| ⑪福祉用具貸与 | 19,360人 232,948,513円 | 20,771人 252,851,673円 | 22,001人 273,485,926円 | 23,082人 292,755,573円 | 23,681人 301,139,628円 | 2.8% |
| ⑫特定福祉用具販売 | 432人 11,071,552円 | 437人 10,689,432円 | 367人 9,679,327円 | 418人 11,399,645円 | 339人 9,359,777円 | 0.1% |
| (2) 地域密着型サービス | | | | | | |
| ①定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 431人 58,496,425円 | 598人 89,720,929円 | 684人 109,304,825円 | 709人 120,098,748円 | 738人 130,465,485円 | 1.2% |
| ③認知症対応型通所介護 | 35,697回 360,067,002円 | 33,752回 335,274,746円 | 29,944回 306,698,048円 | 27,781回 288,787,188円 | 27,918回 290,889,123円 | 2.7% |
| ④小規模多機能型居宅介護 | 3,435人 621,336,438円 | 3,610人 665,408,802円 | 3,781人 700,613,739円 | 3,847人 705,913,225円 | 3,902人 731,573,189円 | 6.7% |
| ⑤認知症対応型共同生活介護 | 2,089人 509,183,862円 | 2,084人 506,972,378円 | 2,097人 523,837,179円 | 2,338人 572,008,371円 | 2,338人 579,984,524円 | 5.3% |
| ⑦地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 | 1,283人 304,779,762円 | 1,322人 318,495,423円 | 1,316人 331,754,699円 | 1,311人 341,956,366円 | 1,313人 345,722,610円 | 3.2% |
| ⑨地域密着型通所介護 | 16,049回 115,092,251円 | 17,082回 122,394,415円 | 15,725回 123,523,455円 | 12,654回 105,339,717円 | 12,654回 105,339,717円 | 1.0% |
| (3) 住宅改修 | | | | | | |
| | 309人 31,022,905円 | 265人 24,684,771円 | 236人 21,059,316円 | 248人 23,309,229円 | 211人 18,875,991円 | 0.2% |
| (4) 居宅介護支援 | | | | | | |
| | 38,252人 566,746,755円 | 39,064人 580,748,903円 | 40,632人 579,263,440円 | 40,476人 602,930,218円 | 40,357人 608,132,281円 | 5.6% |
| (5) 介護保険施設サービス | | | | | | |
| ①介護老人福祉施設 | 7,502人 1,813,143,370円 | 7,563人 1,796,542,246円 | 7,531人 1,814,216,176円 | 7,577人 1,880,811,897円 | 7,681人 1,923,515,969円 | 17.7% |
| ②介護老人保健施設 | 5,311人 1,372,538,826円 | 5,535人 1,431,754,023円 | 5,537人 1,437,826,760円 | 5,312人 1,417,732,199円 | 5,307人 1,457,394,629円 | 13.4% |
| ③介護療養型医療施設 | 143人 30,912,955円 | 143人 29,646,927円 | 166人 36,218,639円 | 170人 35,055,937円 | 175人 36,505,746円 | 0.3% |
| 介護給付費計 | 9,833,982,679円 | 10,098,516,783円 | 10,371,804,157円 | 10,635,604,049円 | 10,859,962,873円 | |

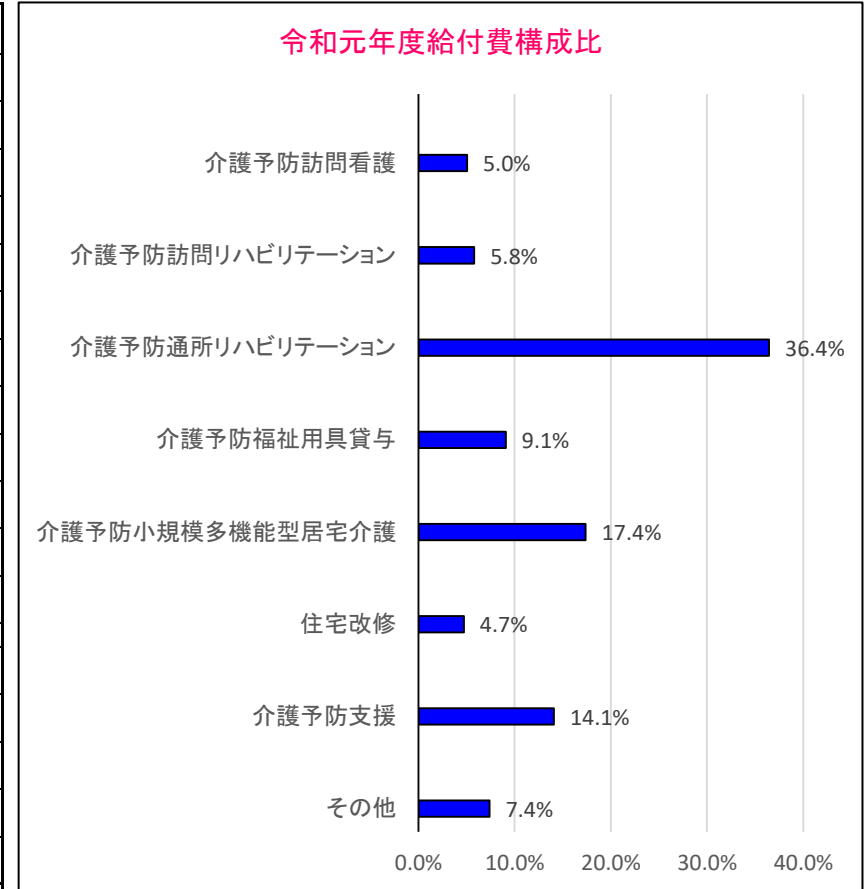
令和元年度給付費構成比



(2) 予防給付（要支援1～要支援2）

（上段：サービス量／下段：給付費）

| | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和元年度 給付費構成比 |
|-------------------|------------------------|------------------------|------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------|
| (1) 介護予防サービス | | | | | | |
| ①介護予防訪問介護 | 3,305人 65,640,009円 | 3,252人 61,983,805円 | 1,887人 34,959,093円 | 5人 46,935円 | | 0.0% |
| ②介護予防訪問入浴介護 | 0回 円 | 0回 円 | 0回 円 | 0回 円 | 0回 円 | 0.0% |
| ③介護予防訪問看護 | 1,072回 4,959,636円 | 1,111回 5,326,891円 | 1,087回 5,333,355円 | 1,598回 5,863,464円 | 2,154回 7,997,238円 | 5.0% |
| ④介護予防訪問リハビリテーション | 1,148日 3,219,874円 | 1,360日 3,743,373円 | 1,764日 4,838,791円 | 2,412日 6,701,498円 | 3,248日 9,205,920円 | 5.8% |
| ⑤介護予防居宅療養管理指導 | 334人 1,708,812円 | 353人 1,470,471円 | 347人 1,330,774円 | 221人 973,111円 | 242人 1,134,849円 | 0.7% |
| ⑥介護予防通所介護 | 7,488人 207,384,889円 | 7,678人 212,793,920円 | 4,076人 113,398,032円 | 9人 204,986円 | | 0.0% |
| ⑦介護予防通所リハビリテーション | 2,155人 69,666,896円 | 1,826人 57,052,459円 | 1,606人 49,636,510円 | 1,505人 50,228,654円 | 1,667人 57,713,861円 | 36.4% |
| ⑧介護予防短期入所生活介護 | 1,101日 5,969,619円 | 982日 5,546,700円 | 783日 4,290,619円 | 802日 4,988,562円 | 875日 5,634,501円 | 3.6% |
| ⑨介護予防短期入所療養介護 | 52日 426,861円 | 10日 93,150円 | 49日 401,481円 | 48日 430,992円 | 26日 281,493円 | 0.2% |
| ⑩介護予防特定施設入居者生活介護 | 32人 2,451,423円 | 35人 2,834,539円 | 40人 2,654,880円 | 41人 3,552,797円 | 20人 1,674,908円 | 1.1% |
| ⑪介護予防福祉用具貸与 | 3,187人 11,435,185円 | 3,565人 13,772,142円 | 3,764人 14,849,868円 | 3,539人 13,899,914円 | 3,473人 14,375,070円 | 9.1% |
| ⑫特定介護予防福祉用具販売 | 89人 2,244,172円 | 91人 2,124,064円 | 100人 2,390,300円 | 79人 2,001,012円 | 96人 2,757,204円 | 1.7% |
| (2) 地域密着型介護予防サービス | | | | | | |
| ①介護予防認知症対応型通所介護 | 99回 526,338円 | 49回 377,568円 | 14回 123,939円 | 133回 1,046,889円 | 37回 303,597円 | 0.2% |
| ②介護予防小規模多機能型居宅介護 | 548人 33,981,691円 | 494人 29,310,470円 | 446人 27,825,653円 | 499人 30,968,014円 | 441人 27,530,432円 | 17.4% |
| ③介護予防認知症対応型共同生活介護 | 0人 円 | 12人 2,559,069円 | 13人 3,062,187円 | 0人 円 | 0人 円 | 0.0% |
| (3) 住宅改修 | 110人 10,136,095円 | 121人 11,840,865円 | 89人 7,627,697円 | 96人 8,986,842円 | 76人 7,481,773円 | 4.7% |
| (4) 介護予防支援 | 12,472人 54,673,200円 | 12,629人 55,677,353円 | 8,989人 39,341,460円 | 4,946人 21,750,800円 | 5,066人 22,299,460円 | 14.1% |
| 予防給付費計 | 474,424,700円 | 466,506,839円 | 312,064,639円 | 151,644,470円 | 158,390,306円 | |



(参考)

介護予防・日常生活支援総合事業(地域支援事業費)

| 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|-----------|-----------|-----------|
| 120,583千円 | 217,833千円 | 216,831千円 |

(3) 給付費合計 (1) + (2)

| | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|----------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 総給付費(合計) | 10,308,407,379円 | 10,565,023,622円 | 10,683,868,796円 | 10,787,248,519円 | 11,018,353,179円 |
| 【対前年比】 | — | 102.5% | 101.1% | 101.0% | 102.1% |